

SAPPORO

平成28年度 決算の概要

平成28年度決算の概要を取りまとめましたのでお知らせします。なお、決算については、第3回定例市議会において認定に付されることとなります。

— 目次 —

各会計決算の状況	1
一般会計決算の状況	
最終予算額	2
収支の状況	3
歳入決算の概要	4
目的別歳出決算の概要	5
性質別歳出決算の概要	6
主要財政指標の状況	7
市税決算の概要	9
札幌市の財政を家計に例えると	10
消費税率引上げ分に伴う地方消費税交付金の増収分の用途について	11

※この資料中の数値は原則として各計数ごとに四捨五入で表示しているため、各表中の数値とその内訳の累計額とは、一致しない場合があります。

■各会計決算の状況

(単位:百万円)

区分 会計		予算現額 A	歳入決算 B	歳入 執行率 B/A	歳出決算 C	歳出 執行率 C/A	※1	※2	※3
							形式収支額 D=B-C	翌年度繰越財源 E	実質収支額 F=D-E
一般会計		979,626	923,364	94.3	913,882	93.3	9,482	3,503	5,979
特別 会計	土地区画整理	2,643	2,597	98.3	2,597	98.3	0	0	0
	駐車場	418	511	122.3	387	92.6	124	0	124
	母子父子寡婦福祉資金貸付	199	305	153.0	95	47.8	209	0	209
	国民健康保険	229,967	226,224	98.4	225,404	98.0	820	0	820
	後期高齢者医療	23,032	23,743	103.1	22,879	99.3	864	0	864
	介護保険	133,615	133,515	99.9	130,165	97.4	3,350	0	3,350
	基金	2,058	1,950	94.7	1,946	94.5	4	0	4
	小計	391,932	388,843	99.2	383,472	97.8	5,371	0	5,371
合計		1,371,558	1,312,207	95.7	1,297,354	94.6	14,853	3,503	11,350
公債会計		409,653	378,715	92.4	378,715	92.4	0	0	0

(単位:百万円)

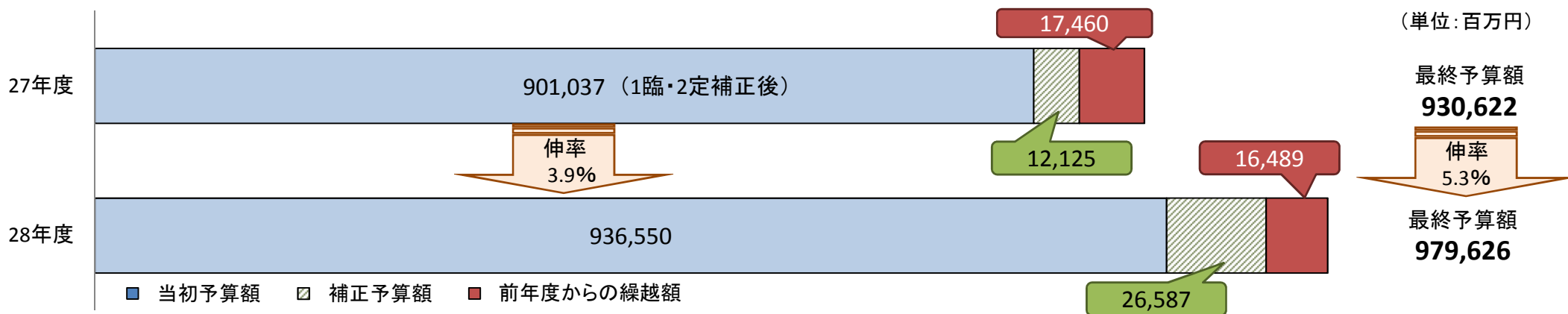
区分 会計		収益的収入 A	収益的支出 B	差引 A-B	未処分利益剰余金 (▲未処理欠損金)	累積資金残高 (▲資金不足)
中央卸売市場事業会計	2,338	2,504	▲ 166	▲ 4,005	1,075	
軌道事業会計	1,810	1,860	▲ 50	▲ 431	462	
高速電車事業会計	51,331	41,589	9,742	▲ 237,127	28	
水道事業会計	45,835	33,631	12,204	21,451	14,000	
下水道事業会計	52,456	47,905	4,551	8,332	7,175	
合計		176,015	150,861	25,154	▲ 221,062	22,293

- ※1 歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額
 ※2 年度中に生じた事由などにより、翌年度に繰越すこととなった事業費にあてるための財源
 ※3 形式収支から翌年度繰越財源を控除した額

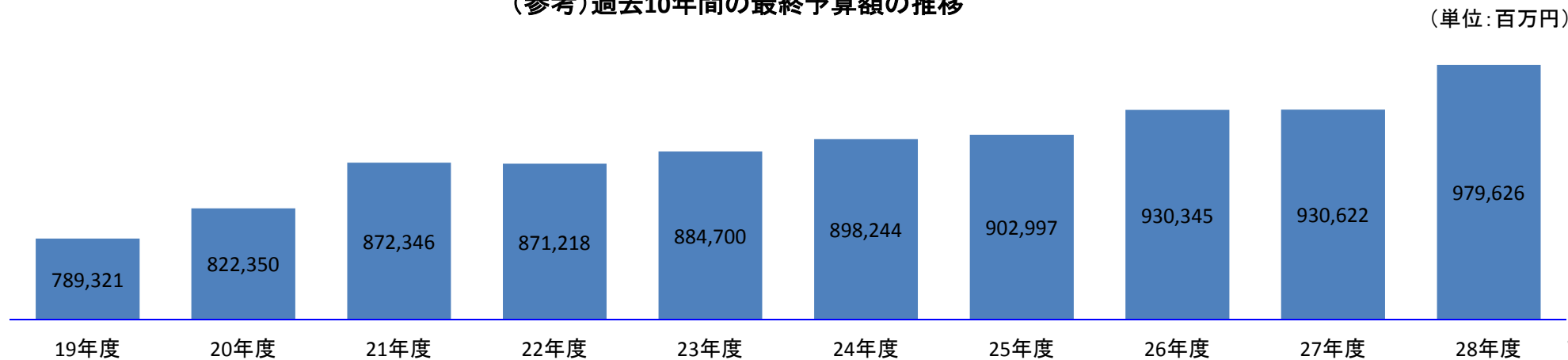
■一般会計決算の状況(最終予算額)

28年度最終予算額は、前年度比5.3%増の9,796億円

- ・平成28年度の当初予算は、札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015に盛り込んだ取組を着実に計上し、特に、市民が安心して暮らしていくために必要な「経済・雇用」「子育て」分野に力を入れ、前年度比3.9%増の9,366億円となりました。
- ・その後の補正予算において、経済対策等に関連した国の補正予算等の活用や、除排雪への早期対応等により合わせて266億円を追加しました。さらに、前年度からの繰越事業に係る経費が165億円あり、最終予算額は9,796億26百万円となりました。



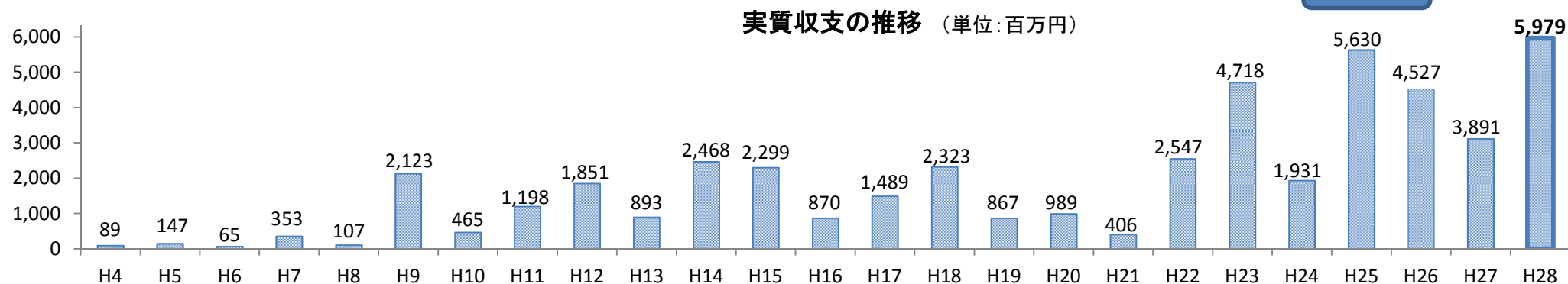
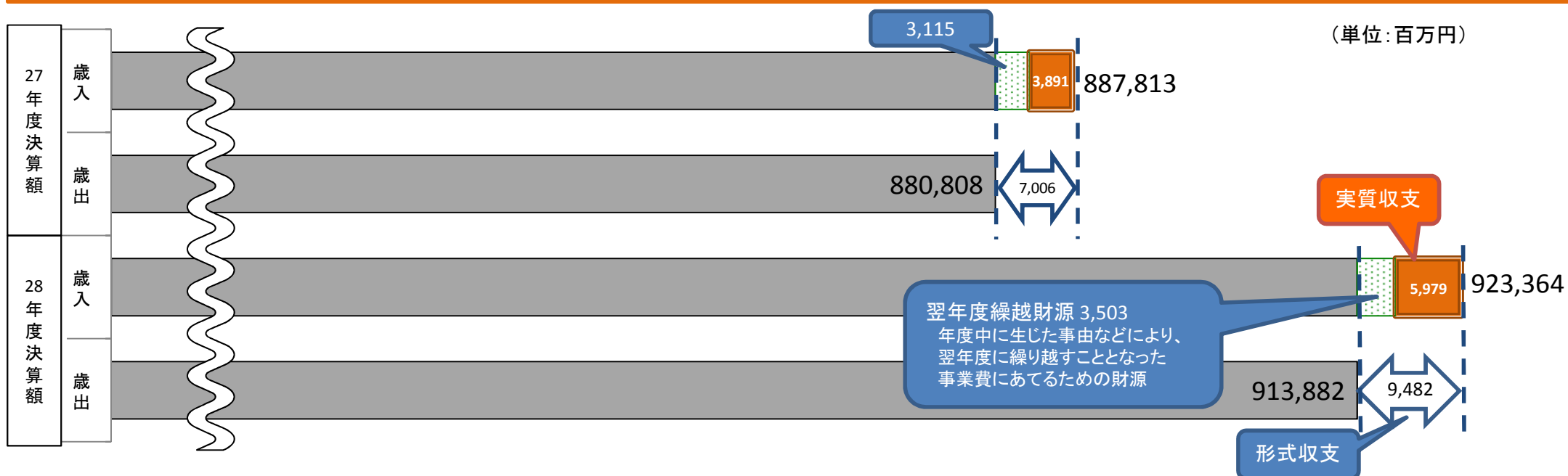
(参考)過去10年間の最終予算額の推移



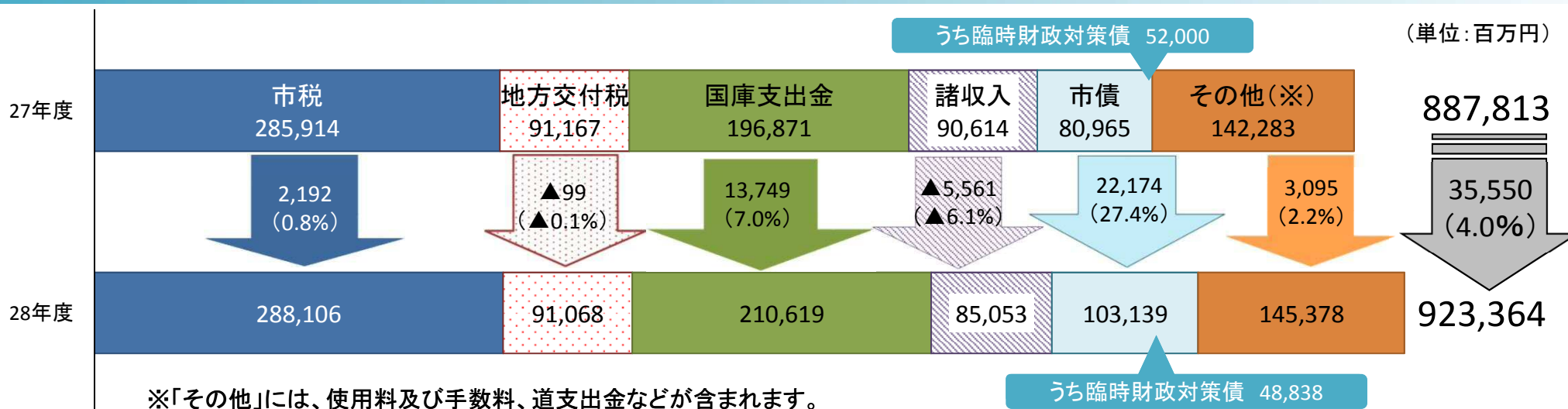
■ 一般会計決算の状況(収支の状況)

実質収支(決算剰余金)は59億79百万円

- ・この要因は、歳出で除雪費が29億54百万円、国民健康保険会計への繰出金が21億9百万円、職員費が12億29百万円の減となったほか、市税等の一般財源が8億58百万円増となったため、土地開発基金からの繰入れ20億円を取止めたことなどによるものです(金額は一般財源)。
- ・実質収支については、30億円を財政調整基金に積立て、残余は29年度に繰越しました。



■一般会計決算の状況(歳入決算の概要)



28年度歳入決算額は、前年度比4.0%増の9,234億円

・市税は前年度から0.8%の増加

税制改正により税率の下がった法人市民税が減となったものの、納税者数の増加による個人市民税の増や、家屋の新增築による固定資産税の増などにより、前年と比べ0.8%の増収となりました。

・地方交付税は前年度とほぼ同額

基準財政収入額の増により、普通交付税が減となったものの、特別交付税が増となったことから、前年度とほぼ同額となりました。

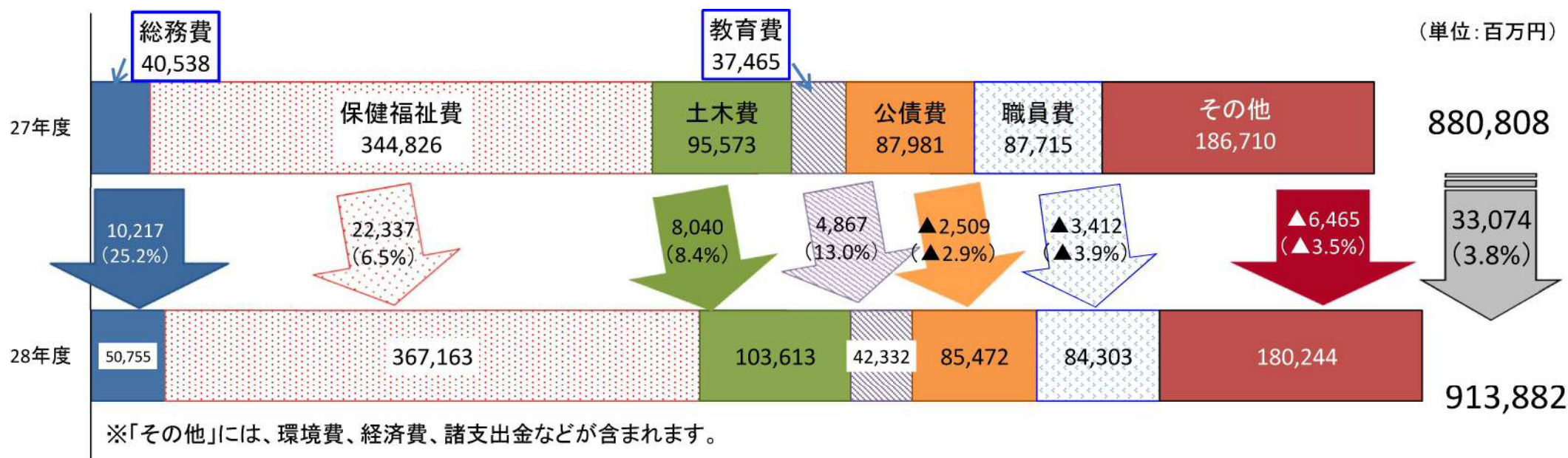
・国庫支出金は前年度から7.0%の増加

臨時福祉給付金事業費の増などにより、全体で前年度から137億円の増加となりました。

・市債発行額は前年度から27.4%の増加

道路・街路事業費や札幌市民交流プラザ整備費の増などにより、全体で前年度から222億円の増加となりました。

■一般会計決算の状況(目的別歳出決算の概要)



28年度歳出決算額は、前年度比3.8%増の9,139億円

・総務費は前年度から25.2%の増加

札幌市民交流プラザ整備費などの増により、前年度から102億17百万円の増加となりました。

・保健福祉費は前年度から6.5%の増加

臨時福祉給付金事業費や、保育所等の施設運営・整備費などの増により、前年度から223億37百万円の増加となりました。

・土木費は前年度から8.4%の増加

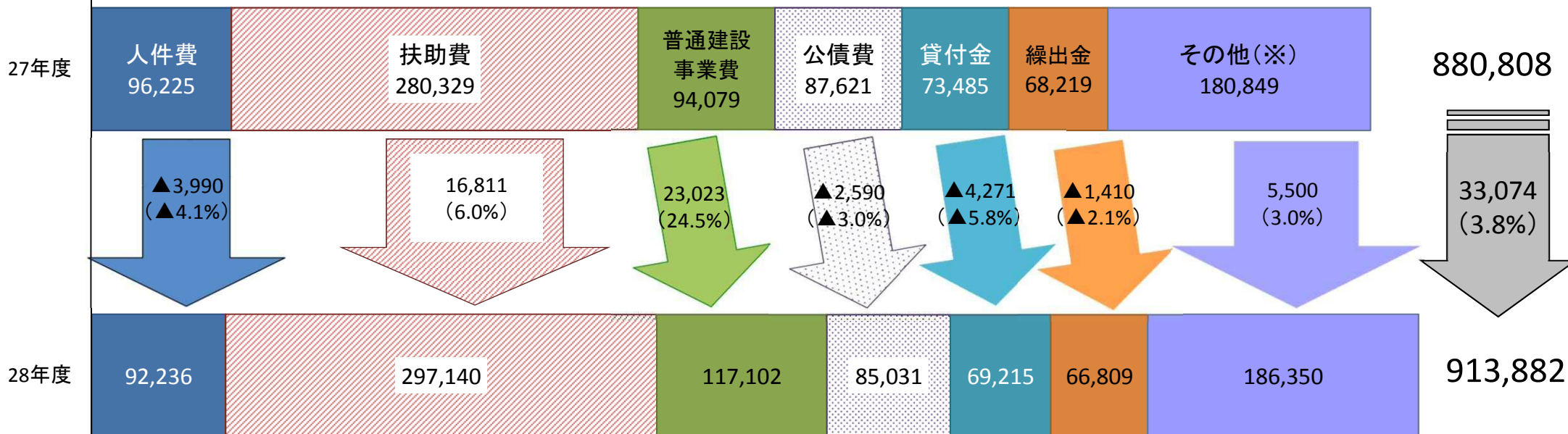
再開発事業費や、除雪費の増により、前年度から80億40百万円の増加となりました。

・教育費は前年度から13.0%の増加

学校建設費の増などにより、前年度から48億67百万円の増加となりました。

■一般会計決算の状況(性質別歳出決算の概要)

(単位:百万円)



※「その他」には、補助費等、物件費などが含まれます。

・人件費は前年度から4.1%の減少

退職手当支給者の減などにより、前年度から39億90百万円の減少となりました。

・扶助費は前年度から6.0%の増加

臨時福祉給付金事業費や、私立教育・保育施設給付費の増などにより、前年度から168億11百万円の増加となりました。

・普通建設事業費は前年度から24.5%の増加

札幌市民交流プラザ整備費や、再開発事業費の増などにより、前年度から230億23百万円の増加となりました。

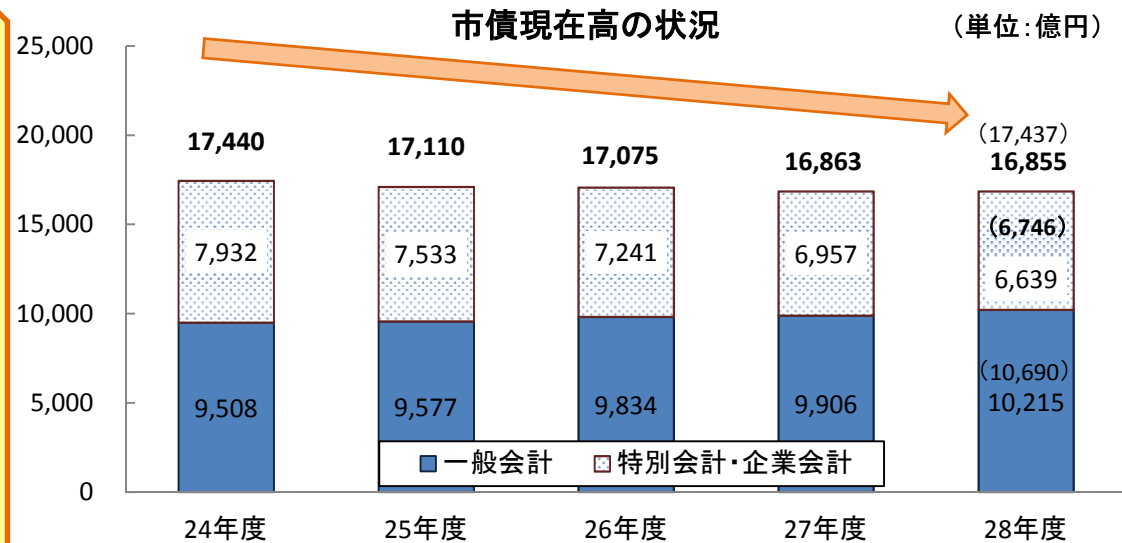
■ 主要財政指標の状況(1)

全会計市債残高は13年連続の減少

一般会計市債残高は5年連続で増加

- ・一般会計の市債残高は、前年度比3.1%増の10,215億円となり、建設債及び臨時財政対策債の残高の増により5年連続で増加しました。
- ・特別会計・企業会計を含めた全会計の市債残高は、前年度比0.05%減の1兆6,855億円となり、13年連続で減少しました。
- ・平成28年度の市債残高は、計画事業を着実に実施しながらも札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015の見込額を下回り、堅調に推移しています。

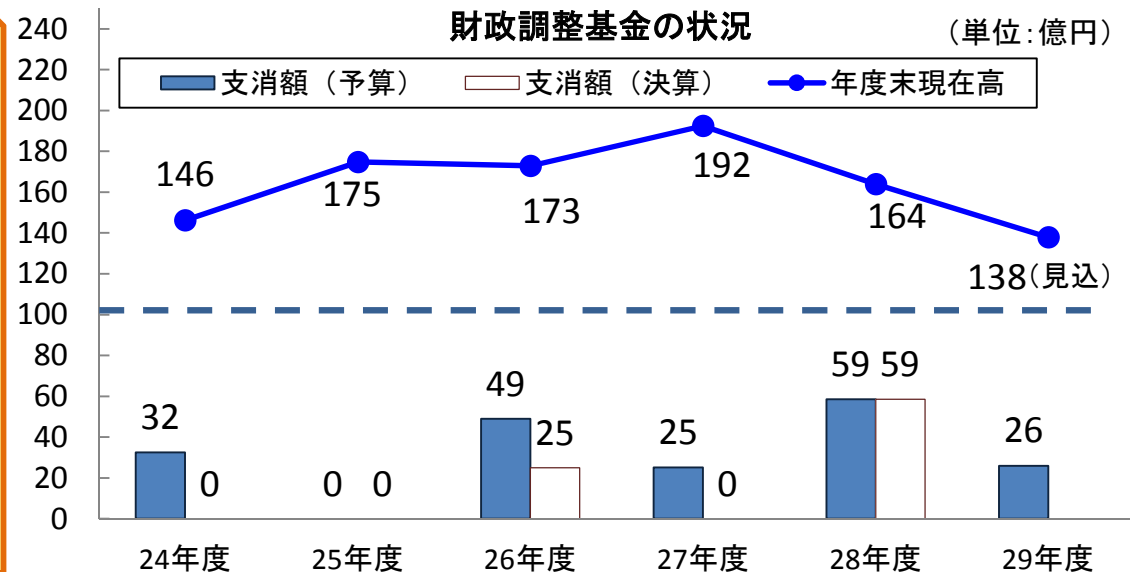
(元金償還額:1,287億88百万円 市債発行額:1,279億25百万円)



※将来の市債の満期一括償還のために積み立てた額を償還とみなし、減債基金から借り入れた額を市債とみなした場合。また()内はアクションプランにおける見込

財政調整基金29年度末残高は138億円の見込み

- ・28年度は予算の執行状況を勘案し、財政調整基金の最終予算額59億円を全額支消しました。また、28年度決算剰余金のうち30億円を積み立てた結果、28年度末現在高は164億円となりました。
- ・29年度に現計予算(2定補正後)どおり26億円を支消した場合、29年度末残高で138億円となる見込みです。
- ・アクションプランに掲げた、平成31年度末の残高について100億円程度の水準を維持しています。



■主要財政指標の状況(2)

健全化判断比率等は引き続き健全な水準

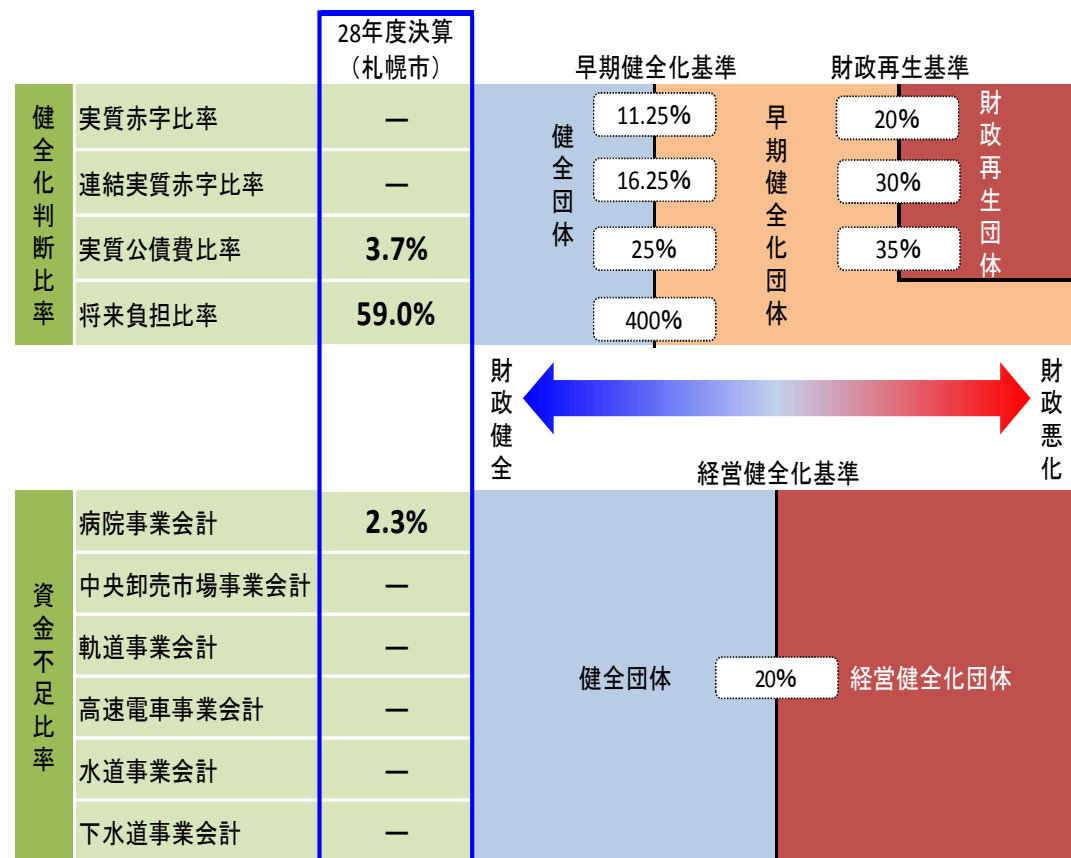
財政規律の維持と適切な財政運営により、前年度に引き続き、早期健全化を求められる基準を下回る健全な水準となっています。

※健全化判断比率とは

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、自治体の財政の健全性を示す指標

- ・実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ・将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

※資金不足比率：公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率



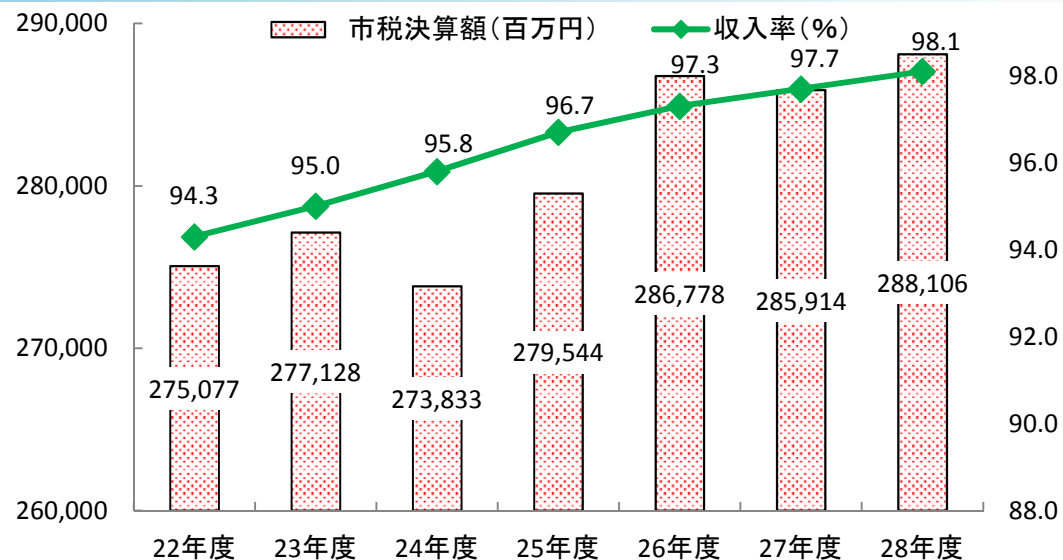
※右上図における健全化判断比率のうち「—」と標記されているのは実質赤字がなかったことを、資金不足比率が「—」と標記されているのは資金不足がなかったことを表しています。

市税決算の概要

市税決算額は前年度比0.8%増の2,881億6百万円

税制改正により税率の下がった法人市民税が減となったものの、納税者数の増加による個人市民税の増や、家屋の新增築による固定資産税の増などにより、前年と比べ0.8%の増収となりました。

収入率については、前年度比0.4ポイント増の98.1%となりました。



(単位:百万円、%)

	27年度		28年度							
	決算額		予算額		決算額		27年度決算比		28年度予算比	
	A	構成比	B	構成比	C	構成比	C - A	伸率	C - B	伸率
現年課税分	283,261	99.1	282,400	99.2	286,031	99.3	2,770	1.0	3,631	1.3
個人市民税	96,522	33.8	97,830	34.4	98,635	34.2	2,113	2.2	805	0.8
法人市民税	29,539	10.3	25,866	9.1	28,204	9.8	▲ 1,335	▲ 4.5	2,338	9.0
固定資産税 都市計画税	130,499	45.6	131,901	46.3	132,572	46.0	2,073	1.6	671	0.5
その他	26,701	9.3	26,803	9.4	26,620	9.2	▲ 81	▲ 0.3	▲ 183	▲ 0.7
滞納繰越分	2,653	0.9	2,200	0.8	2,075	0.7	▲ 578	▲ 21.8	▲ 125	▲ 5.7
合計	285,914	100.0	284,600	100.0	288,106	100.0	2,192	0.8	3,506	1.2

■ 札幌市の財政を家計に例えると・・・

平成28年度一般会計決算総額を、年収480万円(1か月40万円)の家計に例えると、以下のようになります。

さっぽろの家計簿

収入		支出	
給料	18.7万円	食費(人件費)	4.0万円
(うち基本給(市税) 12.5万円) (うち諸手当(地方交付税など) ^{※1} 6.2万円)		家族の医療費 (生活保護などの扶助費)	12.6万円
		光熱費などの雑費 (物件費・補助費など)	6.7万円
パート収入 (使用料・手数料など)	2.8万円	車や家具の修理代 (維持補修費)	1.4万円
親からの仕送り (国からの補助金など)	11.0万円	子供たちへの仕送り (他の会計への繰出金)	2.9万円
借金(市債)	4.5万円	借金の返済(公債費)	3.7万円
貸したお金が返ってくる分 (貸付金返済金)	3.0万円	家の増改築費(公共事業など)	5.1万円
		友人へ貸すお金 (中小企業への貸付金など)	3万円
		貯金(積立金、純剰余金)	0.6万円
合 計	40.0万円	合 計	40.0万円
		借金残高 ^{※2} 531 万円	

※1 地方交付税は、税収の多い自治体と少ない自治体間の財源を調整するなどの目的で、いったん国が集めた税を自治体に再配分しているもので、地方固有の財源です。ここでは、本来的に自治体の収入と言えることから、「給料(諸手当)」に区分しています。

※2 一般会計・特別会計・企業会計を合わせた借金の残高は、家計に例えると、876万円。

■消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増収分の使途について

地方消費税交付金のうち消費税率引き上げによる増収分については、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。増収分は、下記の社会保障関係費の一般財源の一部として広く充てることとしています。

平成28年度決算

【歳入】

(単位:千円)

増収分	14,554,365
-----	------------

【歳出】

(単位:千円)

項 目		事業費	一般財源
医療分野	医療助成、国民健康保険会計繰出金など	41,676,579	23,951,678
介護分野	老人福祉施設整備、介護保険会計繰出金など	55,145,561	48,549,742
子育て分野	施設運営、児童手当支給など	96,094,128	34,687,755
障がい分野	児童障害福祉、障害福祉サービスなど	72,758,067	24,679,167
生活援護分野	生活保護など	130,700,169	33,784,036
合 計		396,374,504	165,652,378

※上記の社会保障関係費には事務費等も一部含まれていますが、引き上げ分の地方消費税収は、事務費や職員の人件費には充てないこととされています。

SAPP_URO

平成29年(2017年)9月11日

札幌市財政局財政部 担当: 生野^(はえの)、菊地

電話 011-211-2212

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/>